

「あいちデジタルヘルスコンソーシアム」の設立総会が開催されます ～デジタルヘルスの社会実装推進に春日井市も参画～

1 目 的

愛知県では、認知症に理解の深いまちづくりを目指す「あいちオレンジタウン構想」（平成 29 年 9 月策定）に基づき、国立研究開発法人国立長寿医療研究センター（大府市）を中核とした産学官連携による共同研究やスタートアップ等との連携による新たなビジネスモデルの創出の支援に取り組んでいます。

こうした取組みを進める中で、昨年 12 月、デジタル技術等を活用して、県民の健康寿命延伸と生活の質の維持・向上に貢献する各種サービス・ソリューションの創出を目指す「あいちデジタルヘルスプロジェクト」の立ち上げについて、国立研究開発法人国立長寿医療研究センター、民間事業者 4 社（中部電力株式会社、名古屋鉄道株式会社、ソフトバンク株式会社、東京海上日動火災保険株式会社）及び愛知県とで基本合意に至り、「あいちデジタルヘルスプロジェクト」に関する連携協定を締結しました。

このたび、連携協定を締結した 6 者を含め、このプロジェクトに賛同した民間事業者 17 社、研究機関・大学 5 団体、春日井市をはじめとする自治体等 11 団体の 33 団体が発起人となり、「あいちデジタルヘルスコンソーシアム」が発足することとなりました。

本市も「あいちデジタルヘルスコンソーシアム」の一員として、市民の健康寿命延伸と生活の質の維持・向上に努めてまいります。

2 設立総会について

- (1) 日 時 令和 5 年 9 月 6 日（水） 午前10時から10時50分まで
- (2) 場 所 アイリス愛知 2階 大会議室（コスモス）
名古屋市中区丸の内 2 丁目 5 番10号
- (3) 出席予定者 愛知県知事、春日井市長始め29名
- (4) 設立総会次第
 - ア 開会
 - イ 愛知県 大村知事あいさつ
 - ウ 国立長寿医療研究センター 荒井理事長あいさつ
 - エ 出席者紹介
 - オ あいちデジタルヘルスプロジェクト基本計画の中間案の発表
 - カ あいちデジタルヘルスコンソーシアム設立にあたっての審議
 - キ 記念撮影
 - ク 閉会